

故障かな？ と思ったら

- ◎ 機械を操作中、何らかのトラブルが発生すると、操作パネルの表示窓にエラー番号が表示されます。その場合は下記の表で内容をご確認いただき、対応をお願いします。
簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へご連絡ください。



警告

電気ボックス及びインバーターボックス内は非常に危険です。

電気ボックスまたは、インバーターボックスを開けて作業を行う時は、指示されたところ以外には絶対に触れないでください。



注意

エラー表示で、「EEE」、「EE1」、「EE2」、「EE3」、「EE4」、「EE5」のいずれかが表示された場合は、一旦電源スイッチをオフにして5秒以上経ってから再度、電源スイッチをオンにしてください。

それでも復帰しない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へお問い合わせください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 1	1. 非常停止ボタン
	2. 非常停止ボタンが押されています。
	3. (1) 非常停止ボタンのロックが解除されていません。押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除します(表示が[- 1]に変わります。) 次にリセットボタンを押してください。 (2) 非常停止ボタンのロックが解除されているにもかかわらずエラーが表示される場合は、非常停止ボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 2	1. 左タックプレス安全バー
	2. 左タックの安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1) 安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「- 2」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2) 安全バーが押されていないにもかかわらず、「E 2」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3) タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →タックコテシリンダー、スリーブアームシリンダーのスピコン調整。 ・エア圧力を確認してください。(スリーブアーム下降圧力 0.2MPa :11 ページ参照)
E 3	1. 右タックプレス安全バー
	2. 右タックの安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1) 安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「- 3」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2) 安全バーを押し続けているにもかかわらず、「E 3」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3) タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →タックコテシリンダー、スリーブアームシリンダーのスピコン調整。 ・エア圧力を確認してください。(スリーブアーム下降圧力 0.2MPa :11 ページ参照)
E 4	1. 前コテプレス左安全バー
	2. 前コテの左側の安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1) 安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「- 4」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2) 安全バーを押し続けているにもかかわらず、「E 4」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3) エア圧力を確認してください。(スライド圧力 0.3MPa :11 ページ参照)

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 5	1. 前コテプレス右安全バー
	2. 前コテの右側の安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1)安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「--5」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 5」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)エアー圧力を確認してください。(スライド圧力 0.3MPa :11 ページ参照)
E 6	1. 肩コテプレス左安全バー
	2. 肩コテの左側の安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1)安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「--6」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 6」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :11 ページ参照)
E 7	1. 肩コテプレス右安全バー
	2. 肩コテの右側の安全バーのスイッチが押されたままになっています。
	3. (1)安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「--7」に変わります。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 7」が表示される場合はスイッチの異常です。 スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :11 ページ参照)
E 30	1. 前コテプレス位置センサーエラー
	2. 前コテがプレス位置(ボディ側)に来ているにもかかわらず、前コテプレス位置センサー(SQ7)が検出できない。
	3. (1)前コテスライドシリンダーのロッド側(左端)のセンサーに、磁石をつけたときセンサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :11 ページ参照) (3)アブソーバーの位置を確認してください。
E 31	1. 前コテ開きセンサーエラー
	2. 前コテプレスが開いているにもかかわらず、前コテ開きセンサー(SQ5)が検出できない。
	3. (1)前コテプレスシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :11 ページ参照)
E 32	1. リセットボタンエラー
	2. 電源を入れた時にリセットボタンが押されたままになっていると表示します。
	3. (1)リセットボタンを押し続けている場合は、手を離し再度リセットボタンを押せばエラーは解除されます。 また、ボタンの上に物がないか確認してください。 (2)リセットボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。 ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 33	1. 前コテ左減速センサーエラー
	2. 前コテがプレス位置にスライド中、前コテスライド左減速センサー(SQ8)が検出できずに、前コテプレス位置センサー(SQ7)が検出された。
	3. 前コテスライドシリンダーのロッド側から 2 個目のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が点灯しない場合は、センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 34	1. 前コテ右減速センサーエラー
	2. 前コテが初期位置にスライド中、前コテスライド右減速センサー(SQ9)が検出されずに、前コテスライド初期位置センサー(SQ10)が検出された。
	3. 前コテスライドシリンダーのヘッド側から 2 個目のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が点灯しない場合は、センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 35	1. 左カフスクランプ / スライドスタートボタンエラー (SB1)
	2. (1)電源を入れたとき、または初期位置のときに押されたままになっていると表示します (2)左カフスクランプボタンが 5 秒以上押されたままになっていると表示します。
	3. (1)左カフスクランプボタンを押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2)左カフスクランプボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 36	1. プレススタートボタンエラー (SB2)
	2. 電源を入れたときに、プレススタートボタンが押されたままになっていると表示します。
	3. (1)プレススタートボタンを押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2)プレススタートボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 37	1. ショートボタンエラー (SB3)
	2. 電源を入れたときに、ショートボタンが押されたままになっていると表示します。
	3. (1)ショートボタンを押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2)ショートボタンを押し続けていないにもかかわらずエラーが表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 38	1. フットペダルエラー (SB6)
	2. 電源を入れた時にフットペダルが押されたままになっていると表示します。
	3. (1)フットペダルを足で踏み続けている場合は、足を離せばエラーは解除されます。 また、ペダルの上に物などが載っていないか確認してください。 (2)フットペダルを踏み続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はフットペダルの異常です。ペダルの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 42	1. ロングボタンエラー (SB4)
	2. 電源を入れた時にロングボタンが押されたままになっていると表示します。
	3. (1)ロングボタンを手で押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2)ロングボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E 49	1. 前コテ閉じセンサーエラー
	2. 前コテプレスが閉じているにもかかわらず、前コテ閉じセンサー(SQ6)が検出できない。
	3. (1)前コテプレスシリンダーのロッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または+配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エア圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :11 ページ参照)

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検及び確認いただく内容
E 50	1.前コテ初期位置センサーエラー 2.前コテが初期位置に戻っているにもかかわらず、前コテスライド初期位置センサー(SQ10)が検出できない。 3.(1)前コテスライドシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が ①点灯する ……センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、 センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない……センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エア圧力を確認してください。(スライド/スリーブ上昇圧力 0.3MPa :11 ページ参照) (3)アブソーバーの位置を確認してください。
E 51	1. バキュームモーターサーマルスイッチ 2. バキュームモーター用電磁開閉器 KM1 のサーマルが作動しました。 3. サーマルが動作しますと電磁開閉器の緑色のトリップが引っ込んで見えなくなります。 サーマルが動作した原因として、モーター配線の断線、高温時の連続運転等のモーターへの過負荷等が考えられます。原因を除去してから電磁開閉器の青色のリセットバーを押してください。 リセットボタンを押すとエラーは解除されます。
E 52	1. ブLOWERモーターサーマルスイッチ 2. ブLOWERモーター用の電磁開閉器 KM2 のサーマルが動作した場合に表示します。 3. サーマルが動作しますと電磁開閉器の緑色のトリップが引っ込んで見えなくなります。 サーマルが動作した原因として、モーター配線の断線、高温時の連続運転等のモーターへの過負荷等が考えられます。原因を除去してから電磁開閉器の青色のリセットバーを押してください。 リセットボタンを押すとエラーは解除されます。
E 56	1. サイズ選択ボタンエラー 2. 電源を入れた時にサイズ選択ボタンが、オンの状態になっている。 3. (1)ボタンが引っ掛かっているか、何かの原因で押されたままになっていないか確認してください。 (2)ボタンの異常です。ボタンの故障、または配線がショートしていないか確認してください。
E 99	1. 24V エラー 2. いずれかの安全バーが振動等で一瞬作動しました。 3. リセットボタンを押すとエラーは解除されます。 何度も発生する場合は、衝撃が大きい箇所のスピコン調整を行ってください。
E C 1	1. カバー交換時期(目安)の警告 2. カバーの交換時期です。前回のカバー交換から、25,000 回のプレス(仕上げ)を行っています。 3. リセットボタンを 1 秒以上長押ししてください。→ブザーとエラー表示が解除されます。 カバー交換の後に、21 ページの「カバーカウンターのリセット」を参考に、カバーカウンターを必ずリセットしてください。
A 03	1. 前コテが初期定位置不良 2. 前コテトランスファーが初期定位置(右端)にありません。 3. (1) エア圧力の低下が考えられます。 エア圧力計が規定圧力(スライド 0.3Mpa)になっているか確認してください。 (2) 右端にあるにもかかわらず、表示されている場合は前コテスライド初期位置センサー(SQ6)が検出できない。 ①点灯する ……センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、 センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない……センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (3)アブソーバーの位置を確認してください。